

<2023年度 児童発達支援 保護者向けアンケート>

公表日：2024年3月

発達支援ルーム にこっこ
高円寺教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	36	3			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	36	3			スタッフさんが十分に確保されていて安心していられる
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	38	1			
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	34	3		2	
適切な支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画[ii]が作成されているか	37	2			こまめに話し合いをしていただいて適切に生かされている
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	34	4		1	
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	35	2	2		レベル設定が合わないことがある。
	⑧	活動プログラム[iii]が固定化しないよう工夫されているか	34	3	1	1	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	/	/	/	/	
保護者への 説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	37	1	1		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	37	1	1		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング[iv]等）が行われているか	27	9	2	1	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	35	3	1		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32	5	1	1	今の療育から小学校入学への流れのイメージを掴みたいので、個別に相談したい 小学校の放課後ディの内容も知っておきたい
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	10	6	6	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	37	3	1		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	35	3	1		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	33	5		1	
非常時 等の 対応	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	33	2	1	3	
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	24	6	1	8	
満足 度	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	24	4	1	10	
	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	37	2			
	㉓	事業所の支援に満足しているか	35	3	1		親子共どもともきめ細やかにサポートしてもらって満足している スタッフさん全員に成長を見てもらっていて安心できる にこっこさんに繋がれて本当によかったと思います

<2023年度 放課後等デイサービス 保護者向けアンケート>

公表日：2024年3月

発達支援ルーム にこっと
高円寺教室

			はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見・自由記述
体制 環境 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	2	1		運動のような内容の場合、もう少し広い方がいいなと思うことがあります。 いつもごみがなく清潔で綺麗です
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	24				
適切 な 支 援	③	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されているか	22	2			個別の時に支援が必要な事項とされたことが、集団のクラスの時にどう内容に反映されていれのが分からない。
	④	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	23	1			
保 護 者 へ の 説 明 等	⑤	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	1			
	⑥	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	23	1			
	⑦	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	3			
	⑧	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	5	3	8	
	⑨	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	4	1	4	
	⑩	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	2			
	⑪	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	3		2	
	⑫	個人情報に十分注意しているか	23	1			
の 非 常 時	⑬	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	4		1	
	⑭	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21	3			
満 足 度	⑮	子どもは通所を楽しみにしているか	23	1			子供はいつも楽しみに通っています。
	⑯	事業所の支援に満足しているか	23	1			

<2023年度 児童発達支援事業 自己評価結果表>

公表日：2024年3月

発達支援ルーム にこっと
高円寺教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		法令による床面積を確保しています。体を動かす活動では、危険が内容活動内容を工夫するなどの注意を払っています。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		人員基準以上の数を配置していますが、急な欠勤などがあった場合には、人員が不足する日があります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		利用児のための設備は概ね整っています。段差などにより配慮が必要な際は、スタッフが入り口でお手伝いをさせて頂くなどのお声掛けをしています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>		
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		業務改善チームを作成し、毎月の教室全体ミーティングで活動内容を共有しています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		毎年、保護者アンケートを12月に実施し、提出をお願いしています。保護者様の声をもとに改善策を検討していきます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ	<input type="radio"/>		毎年実施しており、保護者には書面とHPで報告しています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	実施していません。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		日々のOJTと共に、毎月のケースカンファレンスの他、定期的にST・OTのSVを実施しています。また、オンラインも活用して研修を実施しています。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		主観的になりすぎないように、評価バッテリーの活用や、担当者と責任者のダブルチェック体制をとっています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		お子さんの特性や必要性に応じて、K式・田中ビネー・WISC・K-ABC・LDT-R・Vineland-IIなどのアセスメントツールを活用しています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から	<input type="radio"/>		
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		グループ療育については、リーダーを中心にスタッフの意見を聞き取りながら立案しています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		チーム内で毎回振り返りを行い、改善案を出しながら次のプログラムに活かせるような検討を行っています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		全員が参加できない日もありますが、必ず打合せをする時間を設け、支援内容や役割分担、配慮事項について確認し合います。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		毎日、必ず振り返りの時間を設けるようにしています。より多くの時間を確保し、丁寧に振り返りを行っていけるよう、創意工夫をしていきたいと思ひます。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		6ヶ月ごとに必ず内部評価として、担当者と児発管がモニタリングをし、児童発達支援計画を更新しています。
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>		管理者や相談支援員が、区との連携・相談を主に担っています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		今年度は子ども家庭支援センターや児童相談所、保健センター、児童発達相談係などと連携を取りました。

関係機関や保護者との連携	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			対象児がいません
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			対象児がいません
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	お子さんご家族のご希望に合わせて、区の所定書式に基づき就学支援シートや就園支援シートを作成し、情報の引き継ぎをしています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	積極的に区主催の事例検討会や研修会に参加し、連携を図っています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	実施していません。
	29	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○	参加が必要な時には、教室長(管理者)・児童発達支援管理責任者が参加します。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○	にこっこの保護者支援事業として、希望者にペアレント・プログラムを実施しました。
	保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○
33		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から		○	
34		定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	日常的に保護者支援として相談ができる事をお伝えしており、支援計画などの節目の際はご希望を伺うようにしています。
35		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	現在は開催していません。今後、希望者に向け保護者同士での交流を深めるようなイベントや茶話会を企画したいと考えています。
36		子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○	
37		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	LINEの公式アカウントによるご案内に加え、定期的に「にっこにご通信」の会報を通して行事や連絡体制などを全体に発信しています。
38		個人情報の取扱いに十分注意しているか		○	今年度から教室内での写真撮影・ビデオ撮影などをご遠慮いただくよう掲示させていただきました。書類等、最新の注意を持って取り扱っています。
39		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○	おさんはもちろんのこと、保護者の方に合わせた、情報伝達・コミュニケーションを心がけています。
40		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	実施していません。
非常時等の対応		41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	毎年、各年齢Grごとに避難訓練を実施し、スタッフ間で内容周知を図っています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		○	利用開始時にご記入いただく生育歴シートの項目で確認しています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	医師との連携や指示はありませんが、ご家族に生育歴シートにご記入いただき、確認しています。また、おやつや食事などの飲食物の持ち込みをご遠慮いただいているため、食物の取り扱いがございません。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	ヒヤリハット事例集を作成し、事業所内で共有を図っています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○	年に1回は全体研修を通して適切な理解や学びの確保を設けています。今年度も杉並区・中野区の虐待防止研修に、教室長やスタッフが積極的に参加し、内容共有を図っています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか			身体拘束は行っていません。

<2023年度 放課後等デイサービス 自己評価結果表>

公表日：2024年3月

発達支援ルーム にこっと
高円寺教室

	チェック項目	どちらとも いいえ			工夫している点、課題や改善すべき点
		はい	いいえ	いいえ	
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			法令による床面積を確保しています。体を動かす活動では、危険が内容活動内容を工夫するなどの注意を払っています。
	② 職員の配置数は適切であるか		<input type="radio"/>		人員基準に沿って職員配置をしています。職員の急なお休みの場合には、体制が整わない日もあります。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			利用児のための設備は概ね整っています。段差などにより配慮が必要な際は、スタッフが入り口でお手伝いをさせて頂くなどのお声掛けをしています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			業務改善チームを作成し、毎月の教室全体ミーティングで活動内容を共有しています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			毎年、保護者アンケートを12月に実施し、提出をお願いしています。保護者様の声をもとに改善策を検討しています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			毎年実施しており、保護者には書面とHPで報告しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	実施していません。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			日々のOJTと共に、毎月のケースカンファレンスの他、定期的にST・OTのSVを実施しています。また、オンラインも活用して研修を実施しています。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			主観的になりすぎないように、評価バッテリーの活用や、担当者と責任者のダブルチェック体制をとっています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			お子さんの特性や必要性に応じて、WISC・K-ABC II・WAVES・LDT-R・Vineland-IIなどのアセスメントツールを活用しています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			グループ療育については、リーダーを中心にスタッフの意見を聞き取りながら立案しています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		<input type="radio"/>		平日・休日ともに、療育時間・場所が同様のため、同じ内容の課題設定をしています。長期休暇には特別プログラムを実施する日もあります。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			毎日必ず打合せをする時間を設け、その日の活動プログラムの確認や役割分担を行っています。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			毎日、必ず振り返りの時間を設けるようにしています。より多くの時間を確保し、丁寧に振り返りを行っていきよう、創意工夫をしていきたいと思えます。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			6ヶ月ごとに必ず内部評価として、担当者や児発管がモニタリングをし、児童発達支援計画を更新しています。
関係機関	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	<input type="radio"/>			
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			管理者や相談支援員が、区との連携・相談を主に担っています。
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		<input type="radio"/>		保護者から情報提供いただき、情報共有をしています。また、必要に応じて学校訪問、電話でのやり取りなどの連携を行っています。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				対象児がいません。
㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>			お子さんとご家族のご希望に合わせて、区の所定書式に基づき就学支援シートを作成し、情報の引継ぎや共有を図っています。	

関 や 保 護 者 と の 連 携	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	/	/	/	
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		積極的に区主催の事例検討会や研修会に参加し、連携を図っています。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	実施していません。
	②⑦	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		○		参加が必要な時には、教室長(管理者)・児童発達支援管理責任者が参加します。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			にこつこの保護者支援事業として、希望者とフォローアップグループ内にて、ペアレント・プログラムを実施しました。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			初回契約時に責任者が教室長が説明をさせて頂いています。また、待合室にも、運営規定・契約書類などを随時ご確認できるよう、常設しています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		にこつこを卒業した方々を対象にフォローアップグループを行っており、保護者同士での定期的な交流の場を設けています。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			LINEのアカウントによるご案内に加え、定期的に「にこつこご通信」の会報を通して行事や連絡体制などを全体に発信しています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			今年度から教室内での写真撮影・ビデオ撮影などをご遠慮いただくよう掲示させていただきました。書類等、最新の注意を持って取り扱っています。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			お子さんはもちろんのこと、保護者の方に合わせた、情報伝達・コミュニケーションを心がけています。
非 常 時 等 の 対 応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	実施していません。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		教室の待合スペースにて、随時ご確認できるよう、常設しています。引き続き、置く場所の見やすさや手に取りやすさにつなげていけるよう、工夫します。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎年、各グループごとに避難訓練を実施し、スタッフ間で内容周知を図っています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年に1回は全体研修を通して適切な理解や学びの確保を設けています。今年度も杉並区・中野区の虐待防止研修に、教室長やスタッフが積極的に参加し、内容共有を図っています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	/	/	/	身体拘束は行っていません。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師との連携や指示はありませんが、ご家族に生育歴シートにご記入いただき、確認しています。また、おやつや食事などの飲食物の持ち込みをご遠慮いただいております。また、おやつや食事などの飲食物の持ち込みをご遠慮いただいております。また、おやつや食事などの飲食物の持ち込みをご遠慮いただいております。
④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例集を作成し、事業所内で共有を図っています。	